

地方独立行政法人埼玉県立病院機構

令和○年度 業務実績報告書



令和○年6月

地方独立行政法人埼玉県立病院機構

埼玉県立病院機構の業務実績評価について

業務実績報告の記載イメージ

□ 個別評価（詳細）

小項目	1 高度専門・政策医療の持続的提供と地域医療への貢献
-----	----------------------------

中期目標
医療環境の変化や県民の医療ニーズ等を踏まえて、先進的医療をはじめ、質の高い高度専門医療等を安定的かつ継続的に提供すること。 また、新たに発生する医療課題や医学・医療の発展に迅速に対応すること。 さらに、医療水準の向上のための調査、研究及び教育研修を行うとともに他の医療機関との連携を図り、地域医療への支援と貢献を行うこと。

中期計画	年度計画	業務実績	自己評価
・医療水準の向上のための調査、研究及び教育研修を行うとともに、新たな医療課題やAI・IoTをはじめとする技術革新に速やかに対応する。	・医療水準の向上のための調査、研究及び教育研修を行うとともに、新たな医療課題やAI・IoTをはじめとする技術革新に速やかに対応する。	・〇〇センターと〇〇市とのパイロット研究により、がん治療の精度解析の向上に取り組んだ。 ・4病院すべてにおいて、ICTを活用したオンライン予約受付テストを実施した。	A
・在宅医療への移行や緊急時の後方支援など地域包括ケアシステムの構築に資する取組を行う。	・在宅医療への移行や緊急時の後方支援など地域包括ケアシステムの構築に資する取組を行う。	・△△センターにおいて、地域医療機関向けの地域包括ケア研修会を〇回実施した。 ・他の3病院においては、感染症の拡大に伴い研修会の実施を見送った。	C
・地域における医療ニーズに適切に対応するため、病病連携・病診連携・病薬連携の強化を図り、地域医療機関との連携並びに機能分担を推進し、患者の紹介率・逆紹介率の向上に努める。	・地域における医療ニーズに適切に対応するため、病病連携・病診連携・病薬連携の強化を図り、地域医療機関との連携並びに機能分担を推進し、患者の紹介率・逆紹介率の向上に努める。	・〇〇センターと△△センターにおいて、地域医療機関との連携強化を図るため、〇〇研究会を〇回開催した。 ・□□センターにおいて、各診療科医師とともに地域医療機関等〇件を訪問し、紹介率・逆紹介率の向上に努めた。	B

困難度	点数
高 (×1.5)	6.0
標準 (×1.0)	2.0
標準 (×1.0)	3.0

※1

年度計画の記載事項ごとの自己評価（5段階評価）に「**困難度**」を反映させて「**点数化**」

① 5段階評価を「**点数化**」

- S (5点)
- A (4点)
- B (3点)
- C (2点)
- D (1点)

② 「**困難度**」を点数に反映

- 高 ×1.5
- 標準 ×1.0

年度計画の指標	病院名	R3目標	R3実績	達成状況	自己評価
紹介率 (%)	循環器・呼吸器病センター	77.8%	61.2%	78.7%	C
	がんセンター	98.0%	98.7%	100.7%	A
	小児医療センター	85.0%	80.1%	94.2%	B
	精神医療センター	53.8%	65.4%	121.6%	S

困難度	点数
標準 (×1.0)	2.0
標準 (×1.0)	4.0
標準 (×1.0)	3.0
標準 (×1.0)	5.0

埼玉県立病院機構の業務実績評価について

業務実績報告の記載イメージ

2

※1 オンライン予約テストについては、従来の電話による予約受付に新たにインターネット予約システムを併用するために〇〇システムの開発や利用者及び地域医療機関等への周知、受付体制の変更などに相当の努力と時間を要した取組である。特に月曜日の電話混雑の解消による患者・家族の利便性が向上するなど高度専門・政策医療の提供に大きく貢献したことを踏まえ「困難度（高）」とした。

※ 記載事項ごとの自己評価

集計					
区分 a	個数 b	小計 c=a×b	加点 d	合計 e=c+d	平均点 f=e/b
S (5点)	1	5.0		5.0	3.5
A (4点)	2	8.0	2.0	10.0	
B (3点)	2	6.0		6.0	
C (2点)	2	4.0		4.0	
D (1点)	0	0.0		0.0	
計	7	23.0	2.0	25.0	

□ 小項目評価

小項目	評価区分		自己評価
	区分	内容	
1 高度専門・政策医療の持続的提供と地域医療への貢献	S	年度計画を大幅に上回って達成している。	B
	A	年度計画を達成している。	
	B	年度計画を概ね達成している。	
	C	年度計画を下回っており改善の余地がある。	
	D	年度計画を大幅に下回っており大幅な改善が必要である。	

自己評価の理由

- ・業務実績に関しては、「〇〇〇」に努めたほか、「△△△」を実施するなど概ね計画どおり実施した。
- ・指標の達成状況に関しては、4病院中3病院で目標を達成しており、1病院についても〇〇〇〇に伴う入院制限の影響を除けば80%を上回る紹介率を達成している。
- ・小項目を構成する記載事項ごとの自己評価の平均点は3.5点であった。
- ・以上を総合的に勘案した結果、当該小項目に関しては年度計画を概ね達成しているため「B」評価とした。

「困難度（高）」
とした場合は**その理由を記述**

（判断基準）

目標達成に向けて相当の努力と創意工夫による先進的な取組努めた結果
 > 高度専門・政策医療の提供
 > 人材確保と優れた組織づくり
 > 財務内容の改善
 > 医療サービスの向上
 に大きく貢献した取組

小項目を構成する記載事項ごとの自己評価を集計（**個数・点数・平均点**）

記載事項ごとの自己評価をもとに、小項目を「**5段階評価**」

（判断の目安）

S 5.0点以上
 A 4.0～4.9点
B 3.0～3.9点
 C 2.0～2.9点
 D 1.9点以下

小項目ごとの評価

埼玉県立病院機構の業務実績評価について

業務実績報告の記載イメージ

③

大項目ごとの評価

□ 大項目評価

大項目 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

進捗状況の自己評価

- ・大項目を構成する3つの小項目のうち、2項目が「A 年度計画を達成している」、1項目が「B 年度計画を概ね達成している」という自己評価であった。
- ・特に高度専門・政策医療の提供では、〇〇センターが新型コロナウイルス患者〇〇〇人を受け入れるとともに、高度〇〇医療として〇〇件の手術を行い、〇〇件の救急患者を受け入れるなど地域の拠点病院としての使命を積極的に果たした。
- ・また、△△センターから地域の公的医療機関7病院に対して、医師を〇〇人派遣するなど地域の医療水準の向上と地域医療への貢献に取り組んだ。

大項目 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

進捗状況の自己評価

- ・〇〇〇
- ・□□□
- ・△△△

④

全体評価

□ 全体評価

進捗状況の自己評価

- ・中期目標期間の初年度である令和3年度においては、中期計画及び年度計画の達成に向けて、計画に位置付けられた事業の着実な実施に努めた。
- ・大項目「県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項」については、各病院の医療機能を充実させるとともに、地域の需要に即した医療や病院の特性に応じた高度・専門医療の提供について、関係機関と密接に連携し、県民に対して安心して質の高い医療サービスを安定的に提供した。
- ・大項目「業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置」については、〇〇〇。
- ・中期目標及び中期計画の進捗状況については、大項目5項目のうち3項目において年度計画を達成しており、残り2項目においても年度計画を概ね達成していることから、全体として順調に進捗しているものと評価する。

中期目標と中期計画の進捗についても自己評価